

平成23年度 新潟市立図書館施策・事業評価シート

※ ◇全館共通項目は、中央図書館を含めた中心館が共通の意識を持って取り組んだ事業。
◆館の重点評価項目は、中央図書館が重点的に取り組んだ事業。

中心館名：新津図書館

区分	事業名	事業概要	実施結果	評価		
				自己評価	外部評価(%は、外部評価者の割合)	
課題解決型図書館	◇全館共通評価項目 ・レファレンスサービスの充実	・市民に身近な生活課題解決のため、レファレンス(調査・相談)サービスを充実させ、迅速かつ確かな情報提供を行う。	・22年度に比べレファレンス件数が約1.3倍増加。 ・県内レファレンス研修にも参加した。	・昨年度と比べ約1.3倍件数が増加したのは、小さな質問にも積極的に調査し、回答した結果である。	1 大変評価する。57% 2 ある程度評価する。43% 3 評価できない。0%	・研修に参加し、昨年度とは違ったサービスを実施したのか？ ・小さなことでも市民の要望等に積極的に取り組むことは事業の拡充・充実につながることで良いことです。 ・研修の成果が数字に表れたと思う。今後も期待したい。 ・相談しやすい雰囲気があることと、真剣に相談に耳を傾けてくれる成果だと思います。
	◆館の重点評価項目 ・現行法規のDB化	・現在、加除式で提供している現行日本法規をオンラインデータベースによるサービスに切り替える。職員研修と電算設備の変更を同時に進めていく。	・9月1日予定通りオンラインデータベースに切り替え、印刷用プリンタも設置した。 ・法律名が分からなくても、条文やキーワードなどから簡単に検索できるようになると共に、判例や法律関係の文献情報も検索できるようになった。	・加除式とほとんど同じ経費で利用者の利便性が増し、職員も調査相談に役立てることができるようになった。	1 大変評価する。70% 2 ある程度評価する。30% 3 評価できない。0%	・法律等の改正が頻繁に行なわれており、オンラインデータ化することにより、プリンタの合体で利便性が増し、市民サービスの提供が容易であります。
分権型図書館	◇全館共通評価項目 ・地域資料の収集	・各区を代表する人物・自然風土・産業等の地域コレクションの形成と展示を実施する。	・鉄道関係の新刊を積極的に収集。「鉄道の日」にあわせて2カ月間企画展示を行った。	・今後さらに地元に関係する展示・企画を考えていきたい。	1 大変評価する。43% 2 ある程度評価する。57% 3 評価できない。0%	・更なる地元に残る資料の発掘に努力し、展示等に期待をしています。 ・地域の町づくりや活性化など図書館が中心になるものではないが、後押しできる、あるいは一緒にできる立場でもあると思います。 ・地域の個性が分かる良い事業だと思います。 ・商工会議所や各施設との連携を図ることより成果が出るようにも思います。 ・地元の事を調べる。より知るためにとても必要だと感じる。今後も続けて頂きたい。
	◆館の重点評価項目 ・利用者にとって見やすい排架、展示を目指す。	・郷土資料の排架、見出しの見直し、変更を行う。 ・開架書架を整理し現在書庫にある資料を出来るだけ開架へ出す。	・全体的な見出しの見直しを行った。 ・参考調査室内の見出しの変更をし、ふるさとコーナーの拡大をすることで書庫にあった郷土資料を閲覧室に出した。 ・郷土資料の貸出は7%増加した。	・利用者から「郷土資料が探しやすくなった」と評価をいただいた。	1 大変評価する。43% 2 ある程度評価する。57% 3 評価できない。0%	・改築に合わせて郷土資料の展示方法等検討しておいた方が良いと思います。 ・郷土関係の情報や資料はタイムリーに収集、展示し続けてほしい。 ・資料がすぐ手に取れるということは、とても魅力的だ。 ・館内を利用しやすくしようという努力がよく伝わってきますが、書架の前へ行かないとわからないので、書架の脇とか上に案内があるとよりよいと思います。
学・社・民融合型図書館	◇全館共通評価項目 ・ブックスタートの実施	・1歳誕生歯科健診会場において、赤ちゃんと保護者に絵本の読み聞かせを体験していただく「ブックスタート」を実施する。	・毎月第二木曜日の1歳誕生歯科健診の際に健診終了後、ブックスタート実施した。	・ブックスタートボランティア、誘導のサポートボランティアと協力し、とてもスムーズに実施できている。ボランティアや対象の保護者から「良い事業だ」という声が聞かれた。	1 大変評価する。70% 2 ある程度評価する。30% 3 評価できない。0%	・絵本の選定や実施方法に関して更に進化を期待します。 ・継続的に実施して欲しいです。 ・本の楽しさを幼児期から知ってほしいと思うので、ブックスタートを終えた2才、3才児への図書館案内をしては。新くなる施設も若い母親に魅力あるものに内容・サービスの充実を期待する。 ・ボランティアも含め、絵本に対する理解が深まったと思う。
	◆館の重点評価項目 ・学校、保育園、幼稚園等への支援	・除籍図書のリサイクルを1回実施する。	・秋葉区内の福祉・教育施設に呼びかけ、除籍図書のリサイクルを実施。 ・また除籍した児童書については、学校・保育園・幼稚園等へリサイクルを実施。計2回行った。	・7月の豪雨の影響で、被害地の図書室に除籍図書を大量に寄贈したため、リサイクルする図書が少なかった。	1 大変評価する。30% 2 ある程度評価する。70% 3 評価できない。0%	・地元へのリサイクル数が減ったようだが、被災地への寄贈であれば問題ナシ。 ・図書の有効利用が図られて良かったです。
パートナーシップ型図書館	◇全館共通評価項目 ・共催事業の実施	・市民との協働をいっそう推進するためボランティア・教育機関や民間団体と連携して事業を行う。	・季節のイベントや手作り絵本サークルと子ども向け事業を行った。	・今後も一層連携を深め、事業を行っていく。	1 大変評価する。15% 2 ある程度評価する。85% 3 評価できない。0%	・継続的に実施を望みます。 ・参加者増のための対策をとるとよいと思います。
	◆館の重点評価項目 ・ボランティア、図書館関連団体との連携強化	・関連団体との交流会を実施する。 ・よみきかせボランティア講座を実施する。	・4月に秋葉区のみきかせボランティアグループ交流会を実施。 ・9・10月によみきかせボランティア養成講座を実施。 ・11月には新規に書架整理ボランティア募集を開始した。	・グループ、個人に関わらず、連絡・意思疎通を進めていく。	1 大変評価する。15% 2 ある程度評価する。85% 3 評価できない。0%	・市民への告知は十分か？ ・継続的に実施を望みます。 ・図書館は、ボランティアのリーダー的存在であって欲しい。